

eスポーツ体験会等実例紹介

@菊名寿楽荘

令和6年9月19日
老人福祉センター 所長会

体験会 チャンバラ等（令和4年12月21日近隣町内会）

[寿楽荘Switch体験会\(チャンバラ\)12/11 \(youtube.com\)](#)

[寿楽荘Switch体験会\(テニス\)12/11 \(youtube.com\)](#)

[寿楽荘Switch体験会\(バドミントン\)12/11
\(youtube.com\)](#)

出張体験会 太鼓 (9月6日緑区みどりほのぼの荘)



出張体験会 ボウリング (9月6日緑区みどりほのぼの荘)



出張体験会 太鼓 (9月7日 “えがお祭り” 港北区公会堂)



出張体験会 ボウリング (9月7日 “えがお祭り” 港北区公会堂)



WEB対戦 ボウリング (5月24日 荒川老人福祉センター vs. 菊名寿楽荘)

[荒川と寿楽荘とのeスポーツ交流会ダイジェスト版
\(youtube.com\)](#)

競技会 太鼓（7月24日 “寿楽杯” 菊名寿楽荘）

[第一回菊名寿楽杯 太鼓の達人 \(youtube.com\)](#)

競技会 ボウリング（7月24日 “寿楽杯” 菊名寿楽荘）

[第一回 菊名寿楽杯 開会式～ボーリング
\(youtube.com\)](#)

eスポーツの効果



2024年3月

初めてSwitch sports Bowlingを体験されたA子さん（90歳）。杖を横に置いて、シニアボランティア(SV)の指導を受けています。



2024年7月24日

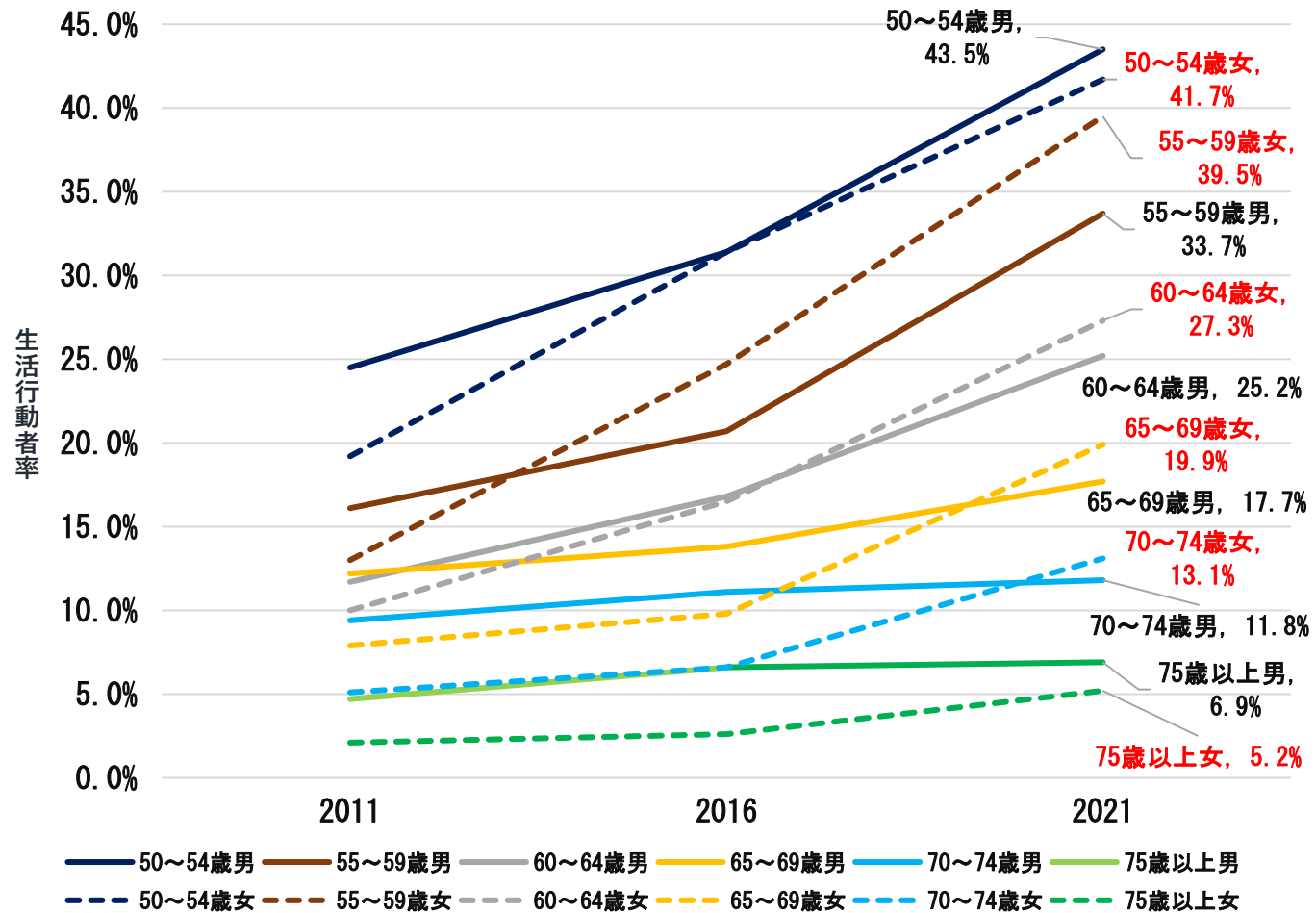
寿楽杯、試合前の記念写真です。



2024年7月24日

寿楽杯、試合後の表彰式です。
A子さん曰く「Switch sportsを始めてから、杖使用頻度が減ってきた」とのことです。

50歳以上の国民の趣味・娯楽におけるゲームの生活行動者率の推移



備考：2021年社会生活基本調査より作成

左記グラフは、50歳以上の日本国民の趣味・娯楽におけるゲームの生活行動者率です。

例えば、2021年に60~64歳の女性でゲームをされた方は、60~64歳の女性人口の27.3%おられたことを意味します。

ゲームユーザー数は2021年が2016年より大きく伸びています。

未来の利用者である50~54歳の40%以上がゲームをしています。そして、近未来の利用者である55~59歳も30%以上がゲームをしています。

60~64歳の25%以上、65~69歳の15%以上がゲームをしています。

50~54歳と75歳~を除き、女性が男性より多くゲームをしています。

以上より、既に高齢者にゲームが受け入れやすい環境ができていると思われます。